

懐かしの Photograph

盛岡写真今昔物語

普段見慣れた街の姿も、時の流れの中で少しずつ、時には大きく変化してきました。心の奥に残っている、昔の街の姿を懐かしみながら、変化し続ける盛岡の街をご覧ください。



昭和52年の八幡町

八幡宮や番屋のある八幡町は、江戸時代から茶屋など飲食店を中心とする歓楽街として発展しました。明治以降は、花柳界として繁盛し、八幡の盛岡芸者は幡街芸者と呼ばれています。

(写真提供：藤村政道氏)



現在の八幡町

八幡宮の門前町として賑わう八幡町。2011年9月には街路灯のリニューアル、電線地中下、ロードヒーティングなど大規模な道路改良が完成しました。